



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月1日

上場会社名 株式会社 有沢製作所  
 コード番号 5208 URL <http://www.arisawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部担当 (氏名) 増田 竹史  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 025-524-7101

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,547	△3.8	502	△40.3	594	△51.9	250	△70.8
2019年3月期第1四半期	10,961	19.9	842	34.7	1,237	52.6	858	44.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △178百万円 (△457.2%) 2019年3月期第1四半期 49百万円 (△92.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6.91	6.89
2019年3月期第1四半期	23.80	23.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	72,762	52,229	68.0	1,364.60
2019年3月期	73,096	53,462	68.3	1,347.12

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 49,461百万円 2019年3月期 50,626百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当は未定です。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,650	△0.3	1,400	△19.2	1,950	△24.7	1,250	△29.6	34.49
通期	45,600	1.9	3,050	△2.2	4,100	△4.6	2,750	△3.9	75.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	36,254,024 株	2019年3月期	36,226,224 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年3月期1Q	7,450 株	2019年3月期	7,378 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	36,225,276 株	2019年3月期1Q	36,058,809 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復基調が継続しましたが、米中貿易摩擦の影響や中国経済の成長鈍化によって世界経済の減速懸念が強まり、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のもと当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用会社)の当第1四半期累計期間の業績は、売上高は105億47百万円(前年同期比3.8%減)となりました。また、損益は営業利益5億2百万円(前年同期比40.3%減)、経常利益5億94百万円(前年同期比51.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億50百万円(前年同期比70.8%減)となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

(電子材料)

フレキシブルプリント配線板材料の販売は増加しましたが、リジッドプリント配線板材料の販売が減少したこと等により、売上高は65億50百万円と前年同期に比べ3億10百万円(前年同期比4.5%)減少しました。

(産業用構造材料)

水処理用圧力容器の販売は減少しましたが、航空機用材料の販売が増加したこと等により、売上高は21億74百万円と前年同期に比べ1百万円(前年同期比0.1%)増加しました。

(電気絶縁材料)

重電機用絶縁材料の販売が減少したことから、売上高は7億67百万円と前年同期に比べ37百万円(前年同期比4.6%)減少しました。

(ディスプレイ材料)

光学関連材料の販売が減少したことから、売上高は8億49百万円と前年同期に比べ87百万円(前年同期比9.4%)減少しました。

(その他)

売上高は2億5百万円と前年同期に比べ19百万円増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億33百万円減少し、

727億62百万円となりました。これは主に、投資有価証券が5億17百万円減少したこと等によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べて8億98百万円増加し、205億32百万円となりました。これは主に、賞与引当金が4億10百万円増加したこと等によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べて12億32百万円減少し、522億29百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が2億16百万円、為替換算調整勘定が1億46百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想および通期連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,193,697	7,597,291
受取手形及び売掛金	16,127,374	15,865,631
有価証券	1,401,188	1,514,206
商品及び製品	4,012,943	4,118,840
仕掛品	1,941,748	1,962,292
原材料及び貯蔵品	3,378,698	3,738,091
その他	1,190,214	1,185,240
貸倒引当金	△668,052	△610,714
流動資産合計	35,577,813	35,370,880
固定資産		
有形固定資産	11,998,454	13,060,664
無形固定資産		
のれん	219,309	204,688
その他	175,923	170,277
無形固定資産合計	395,233	374,965
投資その他の資産		
投資有価証券	23,142,852	22,625,091
その他	2,125,569	1,512,329
貸倒引当金	△143,823	△181,335
投資その他の資産合計	25,124,598	23,956,084
固定資産合計	37,518,286	37,391,715
資産合計	73,096,100	72,762,596

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,105,195	6,258,037
1年内償還予定の社債	36,800	36,800
短期借入金	5,394,122	5,705,552
1年内返済予定の長期借入金	779,820	658,972
未払法人税等	300,788	384,250
賞与引当金	510,407	831,294
役員賞与引当金	3,957	1,226
その他	3,041,830	2,906,435
流動負債合計	16,172,921	16,782,567
固定負債		
社債	128,000	109,600
長期借入金	1,265,465	1,248,172
退職給付に係る負債	626,885	633,343
資産除去債務	92,502	92,541
その他	1,348,196	1,666,453
固定負債合計	3,461,049	3,750,111
負債合計	19,633,971	20,532,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,541,693	7,553,077
資本剰余金	6,653,615	6,665,000
利益剰余金	35,130,363	34,294,172
自己株式	△4,764	△4,828
株主資本合計	49,320,907	48,507,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	745,120	528,127
繰延ヘッジ損益	443	4,848
為替換算調整勘定	707,571	561,495
退職給付に係る調整累計額	△147,916	△139,950
その他の包括利益累計額合計	1,305,219	954,521
新株予約権	144,419	154,415
非支配株主持分	2,691,582	2,613,558
純資産合計	53,462,129	52,229,917
負債純資産合計	73,096,100	72,762,596

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	10,961,088	10,547,117
売上原価	8,915,670	8,797,552
売上総利益	2,045,418	1,749,564
販売費及び一般管理費	1,202,889	1,246,618
営業利益	842,528	502,945
営業外収益		
受取利息	79,254	76,809
受取配当金	46,179	52,165
持分法による投資利益	118,455	—
為替差益	199,729	—
その他	83,611	74,288
営業外収益合計	527,230	203,263
営業外費用		
支払利息	20,495	23,018
持分法による投資損失	—	57,223
その他	111,908	31,207
営業外費用合計	132,404	111,449
経常利益	1,237,355	594,760
特別利益		
投資有価証券売却益	65,010	—
新株予約権戻入益	956	615
その他	6,544	—
特別利益合計	72,511	615
特別損失		
固定資産除却損	1,412	2,098
特別損失合計	1,412	2,098
税金等調整前四半期純利益	1,308,454	593,277
法人税等	366,659	286,910
四半期純利益	941,795	306,366
非支配株主に帰属する四半期純利益	83,503	55,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	858,291	250,373



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	941,795	306,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△223,080	△217,012
繰延ヘッジ損益	△10,595	4,404
為替換算調整勘定	△518,282	△292,254
退職給付に係る調整額	6,763	8,563
持分法適用会社に対する持分相当額	△146,665	11,584
その他の包括利益合計	△891,861	△484,714
四半期包括利益	49,933	△178,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,284	△100,324
非支配株主に係る四半期包括利益	△103,350	△78,023

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号(リース)の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

過去にIAS第17号を適用してオペレーティング・リースに分類した借手としてのリースについては、適用開始日に、使用権資産及びリース負債を認識しております。

また、投資その他の資産のその他に含めていた一部の資産について使用権資産への振替を行っております。

本基準の適用に伴い、四半期連結貸借対照表は有形固定資産392,797千円、流動負債のその他31,842千円、固定負債のその他317,720千円がそれぞれ増加し、投資その他の資産のその他43,746千円が減少しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,860,712	2,172,576	804,959	936,945	10,775,193	185,895	10,961,088
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	191,602	191,602
計	6,860,712	2,172,576	804,959	936,945	10,775,193	377,498	11,152,691
セグメント利益	641,059	397,135	131,692	50,542	1,220,430	53,804	1,274,235

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、「注記事項(企業結合等関係)」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,220,430
「その他」の区分の利益	53,804
セグメント間取引消去	△22,499
のれんの償却額	△14,620
全社費用(注)	△366,916
棚卸資産の調整額	△27,669
四半期連結損益計算書の営業利益	842,528

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材 料	電気絶縁材料	ディスプ レイ材料	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	6,550,661	2,174,259	767,942	849,133	10,341,996	205,120	10,547,117
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	186,713	186,713
計	6,550,661	2,174,259	767,942	849,133	10,341,996	391,833	10,733,830
セグメント利益	448,049	284,175	72,706	48,522	853,453	55,350	908,803

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	853,453
「その他」の区分の利益	55,350
セグメント間取引消去	△17,681
のれんの償却額	△14,620
全社費用(注)	△355,585
棚卸資産の調整額	△17,970
四半期連結損益計算書の営業利益	502,945

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2017年11月30日に行われた株式会社サトーセンとの企業結合について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前第3四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されており、暫定的に算定されたのれんの金額355,527千円は、会計処理の確定により63,115千円減少し、292,412千円となっております。のれんの減少は、無形固定資産のその他が95,039千円、固定負債のその他が31,923千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書へ与える影響は軽微であります。